

市民の声

議会の動き

平成18年2月7日～平成18年5月8日

- 2・8 議会運営委員会
- 2・16 議会運営委員会
- 2・20 正副議長・常任委員長会議
- 〃 全員協議会
- 〃 会派会長会議
- 2・21 市民経済委員会
- 2・22 文教厚生委員会
- 2・23 建設委員会
- 2・24 総務委員会
- 2・27 議会運営委員会
- 3・1 平成18年第1回定例会（1日目）
- 〃 予算特別委員会
- 〃 庁舎建設等特別委員会
- 3・2 文教厚生委員会
- 3・3 市民経済委員会
- 3・6 建設委員会
- 3・7 総務委員会
- 3・8 議会運営委員会
- 〃 平成18年第1回定例会（2日目）
- 〃 文教厚生委員会
- 〃 建設委員会
- 3・9 平成18年第1回定例会（3日目）
- 〃 会派会長会議
- 3・10 平成18年第1回定例会（4日目）
- 〃 庁舎建設等特別委員会
- 3・13 予算特別委員会（総務分科会）
- 3・14 予算特別委員会（文教厚生分科会）
- 3・15 予算特別委員会（市民経済分科会）
- 3・16 予算特別委員会（建設分科会）
- 3・17 予算特別委員会（総括質疑・採決）
- 〃 庁舎建設等特別委員会
- 3・20 平成18年第1回定例会（5日目）
- 〃 議事会報委員会
- 〃 議会運営委員会
- 4・10 総務委員会
- 〃 建設委員会
- 4・12 文教厚生委員会
- 4・13 市民経済委員会
- 4・17 全員協議会
- 〃 議会運営委員会
- 〃 会派会長会議
- 4・19 佐賀県東与賀町議会来市
- 4・25 総務委員会
- 4・27 文教厚生委員会
- 〃 市民経済委員会
- 〃 議会運営委員会
- 4・28 平成18年第1回臨時会
- 5・8 議事会報委員会

●西条町郷曾 小河由香里

今春、わが家の3人の子ども達は、そろって卒業式を迎えた。とりわけ9年間お世話になった小学校との別れは、子どもも成長を喜ぶと共に、小学生の親を卒業するという節目となった。

この地に移り住んで10年、本の読み語りや学校週5日制に伴う週末活動、地元の和太鼓グループへの所属など、親子で一緒に楽しみたいという思いから、様々な活動に関わることができた。そこで見えてきたものは、「地域の力」。まさに生きた体験活動の大きなサポート役を担っておられる。農業体験やもちつきなどの行事を通じ、手作りの

良さや手間をかけることの大切さ、地元で寄せるあたたかな思いを学んだのは、子どもならぬ私かもしれない。卒業にあたり地域の一員となった今、子ども達や地域の方との接点を大切にしながら関わることで、少しでも地域の子育ての一助となれば、これほど嬉しいことはない。

●河内町中河内 渡邊 敏信

混沌とした政治、経済の低迷は中小企業者には厳しく、一般市民は医療、年金、税などの一方的打ち切り・負担増で日常生活を容赦なく圧迫しています。人間社会は均衡のとれた政治、経済で成りたち、恵まれた教育、文化と自然環境の中に住んでこそ幸せを味わえるものです。

現実はどうか、行革に振り回され合併して未だ日は浅いが、何がどう変わるのか、合併したから何ができるのか、これから何をどう執行されるのか不透明。そんな時、公の場で道州制が論じられることに不快を感じる。合併後わが町で良くなったのは「ゴミの収集袋」が安くなったことだけかとささやかれています。

旧町の特徴ある事業も合併後財政面だけでなく独自性、主体性を口実に伝統文化まで見放され消されようとしています。市と議会は今後、各分野における施策に何があり、その時期と条件を含め、市民の前に分かるよう示してほしいものです。

■皆さんから出された陳情

- ▽小泉首相靖国神社参拝訴訟大阪高裁判決に関する要請
- ▽最低保障年金制度の創設を求める意見書採択の陳情
- ▽市町村管理栄養士設置に関する陳情書
- ▽市町管理栄養士・栄養士設置についての陳情書
- ▽「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情
- ▽「住民本位の地方財政を確立し、地域とくらし、住民サービスと公的責任を守る意見書」提出に関する陳情

